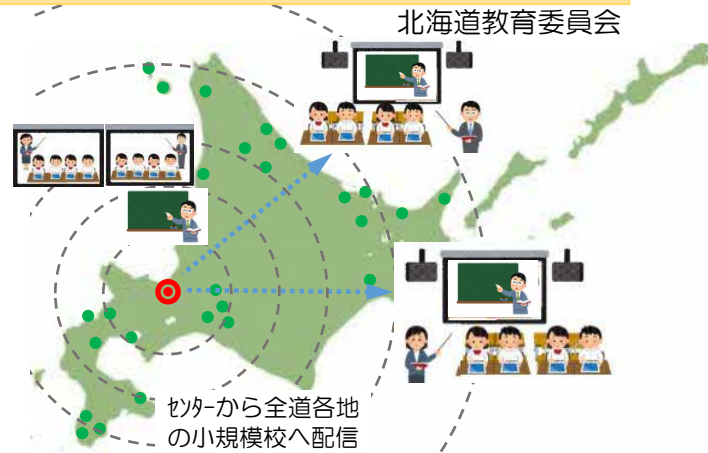


令和3年度から（仮称）北海道高等学校遠隔授業配信センターによる遠隔授業の配信がはじまります。

道教委では、令和3年度から『（仮称）北海道高等学校遠隔授業配信センター』を設置し、地域の小規模な高校等で、大学進学等の進路希望に対応した幅広い教科・科目を開設できるようにします。

地域の子どもたちが、地元の高校に通いながら、将来の夢や希望をかなえることができるよう、学習環境を充実させます。



遠隔授業の概要

- 配信拠点 （仮称）北海道高等学校遠隔授業配信センター（北海道有朋高等学校内に設置）
- 配信対象 地域連携特例校や離島にある道立高校（裏面参照）のうち、配信を希望する学校
- 配信方法 指導力の高い専任教員が、遠隔授業をライブ配信（複数校へ同時配信）
- 受信科目 各校が「配信科目一覧」から教科・科目を選択（前年度確定）

考え方	配信する主な教科・科目
進学を目指す生徒を支援する。	主に習熟度別授業 ○ 国語、数学、外国語（英語）に関する科目 主に選択授業 ○ 理科のうち物理、化学、地学に関する科目 ○ 地理歴史・公民のうち、世界史、日本史、地理、倫理、政治・経済に関する科目
生徒の多様な興味・関心に応える。	○ 芸術（書道、音楽、美術）

- 対面授業 法令の定めにより、年に数時間は対面授業を実施
- 成績評価 遠隔授業を配信する教員が評価（必要により、受信校の教員と連携）
- 活用方法 次のような活用方法が考えられます。

- ★ 習熟度別授業など少人数による学習指導の実施（生徒の達成状況に応じたきめ細かな支援）
- ★ 豊富な選択科目を配置（生徒の可能性を伸長）
- ★ 進学コースを開設（進路希望に応じた教育課程の充実）

～ 長期休業期間中の進学講習 ～

遠隔授業を受信する高校には、夏・冬の長期休業期間中に進学講習も配信する予定です。遠隔授業と併せて受講することで、より大学進学等に向けた進路実現に役立てることが出来ます。

遠隔授業の活用で、教育課程や教育活動の一層の充実を図ることができます。各学校は、生徒の進路希望等をあらかじめ把握して、受信する教科・科目を設定しますので、中学校の保護者や地域の皆様におかれましては、お子様の将来の進路とそれに向けた高校選択を考えるに当たって、該当の高校にご相談ください。

【遠隔授業全般のお問い合わせ先】

北海道教育庁学校教育局教育環境支援課情報化推進グループ

- 住所 〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目
- 電話 011-204-5719
- E-mail: kyoiku.kyokan@pref.hokkaido.lg.jp

4月以降は、教育環境支援課内に設置される「遠隔授業準備室」まで、お問い合わせください。

「地域連携特例校」及び「離島の道立高校」

(令和2年度)

教育局名	高校名	教育局名	高校名	
空知	夕張高校	留萌	苫前商業高校	
後志	蘭越高校	宗谷	豊富高校	
	寿都高校		礼文高校	
胆振	虻田高校		オホーツク	利尻高校
	厚真高校	常呂高校		
	穂別高校	津別高校		
日高	平取高校	佐呂間高校		
渡島	福島商業高校	清里高校		
	南茅部高校	興部高校		
	長万部高校	雄武高校		
	松前高校	阿寒高校		
檜山	上ノ国高校	釧路		羅臼高校
上川	下川商業高校	根室		
	美深高校			